

第1回道の駅よこはまエリア事業推進協議会 を開催しました

第1回道の駅よこはまエリア事業推進協議会を、平成28年5月30日（月）に横浜町ふれあいセンターにて開催しました。協議会では事務局より協議会の設置目的や今年度の取り組みについて説明し、意見交換を行いました。



事業推進協議会の様子 ▶

事業推進協議会とは？

「道の駅よこはまエリア地方創生拠点基本計画」に掲げるソフト施策の実施に向け、関係者間で広く意見交換を行い、実行性のある事業計画を検討するための協議会です。

「横浜町をなんとかしたい！！」という情熱を持った人たちで構成するワーキンググループで事業計画のアイデアを出し、それを協議会で検討・協議していきます。

道の駅よこはまエリア事業推進協議会

（町が主体となり道の駅、道の駅利用団体、地元関係者、道路管理者などで構成）

- ✓ 事業の詳細や将来の事業主体を検討
- ✓ 必要な支援メニューの企画提案書作成,申請
- ✓ 実証実験の運営

施策の運営方法・体制などへのアイデア出し

ワーキンググループのイメージ

- ・各団体、これまでもそれぞれ取組を進めており、今後、より一層発展していくためには、別団体・別分野との連携が必要
- ・横浜町をなんとかしたい情熱を持った人物で構成



横断的な連携が必要！

平成28年度のスケジュールイメージ

協議会は年3回程度、ワーキンググループは月1回程度の開催を予定しています。また、駐車場の拡幅や除雪ステーションの建設などの施設整備関係は今年度予算要望し、来年度から県で事業を進める予定です。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
施設整備（駐車場拡幅など）			事業化要望		概算要求							予算決定
道の駅よこはまエリア事業推進協議会（ソフト施策）		設立	施策詳細検討			企画提案書提出（ソフト施策）			次年度に向けた準備			
ワーキンググループ			○	○	○		○	○		○	○	○

（裏面には「第1回協議会での委員意見」と「基本計画の概要」を掲載しています）

第1回事業推進協議会における委員の皆様からの主な意見

■ 施策の実施について

- ・ 下北半島縦貫道路の供用時期如何に関わらず、実施できるものは早期に実施していかねばならない。
- ・ 協議会で出た提案は県で積極的に後押ししていただきたい。

■ 町の活性化について

- ・ 商工会は今年度から1店1品運動を本格的に取り組んでいくという方針を決定している。事務局には講演など勉強できる場を設けていただきたい。
- ・ 道の駅はオープンして17年になるが、マンネリ化がみられる。基本計画の策定、重点道の駅への選定を機会と捉え、道の駅や町の活性化を図っていかねばならない。

■ レストランの魅カアップ、商品開発について

- ・ 道の駅のレストランでよそから来たお客さんに横浜の名物として勧めるメニューを提供していただきたい。
- ・ 少しくらい値段が高くてもお客さんは地のものを求めていると思う。
- ・ ほたて料理は年中提供が可能ではないか。
- ・ 休みの日にわざわざ食べにいきたくなるような魅力ある食べ物や商品をぜひつくっていただきたい。

（参考）基本計画の概要

（平成28年3月29日策定）

「交流人口の拡大、地域経済の活性化」、「安全・安心な住民サービスの提供」、「地域防災力の強化（広域支援の後方支援拠点）」を整備方針とし、道の駅よこはまエリアの整備を進めます。主な整備内容は、以下の整備イメージのとおりです。



ホームページで情報をご覧いただけます！

道の駅よこはま 基本計画 検索



3月に策定した基本計画の内容を掲載しています。今後、横浜町ホームページで協議会の内容を更新していく予定です。

○お問い合わせ先○

「道の駅よこはまエリア事業推進協議会」事務局

● 横浜町 産業振興課

電話 0175-78-2111